

令和8年度群馬県デジタルミュージアム事業実施内容

目的

○県立博物館等が収蔵する文化資源をデジタル技術を用いて館外で活用し、幅広い世代が収蔵品に触れる機会を創出

効果

○県立博物館等への新たな来館者の獲得、再来館を促進による来館者数の増加

R5～R7年度の実績

- ・収蔵品のデジタルデータ化
計56点
- ・県内各地での展示実施
⇒スマーク伊勢崎、道の駅まえばし
赤城、前橋中央通り商店街、
昭和庁舎、Gメッセ、歴史博物館



R8年度の事業

- 令和9年度以降の事業展開の方向性を検討するため、直営及び業務委託により、県内各所でMRデバイスを活用した展示を試行的に実施する
- 業務委託に係るプロポーザルにおいて、令和9年度以降の事業展開の方向性及びそれに適した展示場所を提案事項とする

展示場所

(直営) ・TUMO Gunma

⇒TUMO 1周年記念イベント (R8.8.22) との同時開催

・県内博物館

(委託) ・県内イオン

⇒群馬県フェア (R8.11.5～11.9) 内での開催

・業者提案による場所

⇒プロポーザルを実施し、委託業者からの提案による